

令和3年度

沼田市立沼田北小学校経営要覧

1 経営の基本的事項

(1) 学校教育 目標	<p>【基本目標】 自ら学び、豊かな心とたくましい実践力を備えた児童の育成を目指す。</p> <p>【具体目標】＜目指す児童像＞ よくまなぶ子 心ゆたかな子 たくましい子</p>
(2) 学校 経営 の 方針	<p>【経営目標】 『学び合い、認め合い、助け合う北小』</p> <p>【目指す学校像】 ○児童や保護者、教職員、地域の方が誇りに思う学校 ○当たり前のことが当たり前ができる学校</p> <p>【目指す教師像】 ◎使命感をもち、人間性豊かな教師 ○活気に溢れ、温かい指導ができる教師 ○教育談義を活発に行い、お互いに認め合い協力し合える教師</p> <p>【経営方針】</p> <p>①全教職員が力を合わせて主体的・組織的に学校経営に参画する態勢の強化：チーム北小</p> <p>②安全で安心な学習環境の整備と危機管理意識を育む安全教育の充実</p> <p>③「よくまなぶ子」を育てるための、授業を核とした学習指導の工夫・改善</p> <p>④「心ゆたかな子」を育てるための、道徳教育の充実と心の教育の推進</p> <p>⑤「たくましい子」を育てるための、運動への主体的な取組と保健教育の推進</p> <p>⑥家庭・地域・隣接小中学校との連携・協力…学社連携・学校間連携等の取組の充実</p>
(3) 本 年 度 の 努 力 点	<p>①「チーム北小」の強化に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種に応じ専門職としての自覚と誇りをもった職務の遂行 ・すべての教職員が互いに関わり合って子どもを育てる意識の共有 <p>②安全で安心な学習環境の整備と危機管理意識の育成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底と「新しい学校生活」の継続実施 ・施設・設備の定期点検に迅速に対応するとともに、様々な状況を想定した危機管理体制の充実【セイフティ沼田】 ・アレルギー事故の未然防止、危機管理マニュアルの実効性を高める訓練や研修等による危険予測・回避能力の育成 <p>③「よく学ぶ子」の育成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上対策の組織的・計画的な実施 ・育てたい資質・能力を明確にし、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業改善の推進 ・めあてと見通し、振り返りを位置付けた授業構想【振り返り学習】 ・学習の習慣化を図り、自ら学ぶ意欲を高め学び方を身に付けさせる家庭学習指導の工夫 ・1人1台コンピュータの効果的な活用 <p>④「心ゆたかな子」の育成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特別の教科道徳」の授業の充実と全教育活動をとおした心の教育の計画的な実践 ・多面的な生徒理解と積極的な生徒指導による「自己肯定感」「自己有用感」の育成 ・いじめを許さない心を育てるための子ども主体のいじめ防止活動の充実 ・「キマニド読書」の推進による読書活動の推進【家族で本を読みましよう】 <p>⑤「たくましい子」の育成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上プランに基づいた体育の授業の充実 ・共に切磋琢磨する「北っ子タイム」「体力づくり」の充実と業間の運動の推進 ・自分の健康を自分で守るための学校保健、食育の推進 <p>⑥家庭・地域・隣接小中学校との連携・協力に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価等による保護者や地域の意識の把握、各種たより等による積極的な情報発信 ・「学校支援センター」の機能を生かした学習ボランティアとの連携の推進 ・登下校の安全を確保するための「防犯パトロール隊」との連携 ・隣接小中学校との連携【小中連携・一貫教育】
(4) 本年 度の 研究 研修 計画	<p>①研修主題 主体的に学ぶ北っ子の育成 ～国語科における学習の見通しを持たせる指導の工夫を通して～</p> <p>②研修のねらい 国語科において、「つかむ」過程で学習の見通しを持たせる指導を工夫することで、児童が主体的に学習に取り組み、調整しながら自己の学習を進めていくことができるようにする。</p>